インシデントアクシデント報告

＊インシデント・・・ 患者様に被害を及ぼすことはなかったが、日常診療の現場で“ヒヤリ”としたり“ハッ”とした経験を有する事例。
＊アクシデント・・・ 医療に関わる場所で、医療の全過程において発生する全ての事故のうち、患者様に何らかの被害が及んだ事例。

当院では医療事故対策の一つとして、国立大学付属病院 医療安全管理協議会で定めた「影響度分類」を参考にアクシデント・インシデント報告を下記の９段階に分けて集計しています。

レベル	傷害の継続性	傷害の程度	傷害の内容
レベル0	－	－	エラーや医薬品・医療用具の不具合が見られたが、患者には実施されなかった
レベル1	なし	－	患者への実害はなかった (何らかの影響を与えた可能性は否定できない)
レベル2	一過性	軽度～中程度	処置や治療は行なわなかった (患者観察の強化・バイタルサインの軽度の変化・安全確認のための検査などの必要性は生じた)
レベル3a	一過性	中程度	簡単な処置や治療を要した(消毒・湿布・皮膚の縫合・鎮静剤の投与など)
レベル3b	一過性	高度	濃厚な処置や治療を要した (バイタルサインの高度変化・人工呼吸器の装着・手術・入院日数の延長・外来患者の入院・骨折など)
レベル4a	永続的	軽度～中程度	永続的な傷害や後遺症が残ったが、有意な機能障害や美容上の問題は伴わない
レベル4b	永続的	中程度～高程度	永続的な傷害や後遺症が残り、有意な機能障害や美容上の問題を伴う
レベル5	死亡	－	死亡(現疾患の自然経過によるものを除く)
レベルハイリスク			レベル0ではあるが、実施されたらレベル「4or5」が予想される

＜2024年データ＞（2024年1月1日～ 12月31日）

【　リスクレベル別　件数内訳　】

	リスクレベル								
（月）	5	4b	4a	3b	3a	2	ハイ	1	0
1月	0	0	0	1	5	13	2	39	4
2月	0	0	0	1	3	15	3	38	1
3月	1	0	0	2	6	11	2	39	2
4月	0	0	0	1	5	7	4	44	2
5月	0	0	0	0	2	8	3	41	4
6月	0	0	0	0	5	18	0	31	3
7月	0	0	0	0	6	15	5	59	15
8月	0	0	1	1	13	35	4	50	0
9月	0	0	0	0	4	34	0	29	2
10月	0	1	1	4	6	29	1	31	8
11月	0	0	0	1	7	34	2	49	4
12月	0	0	0	0	6	22	0	34	2
（小計）	1	1	2	11	68	241	26	484	47

	（アクシデント）	（インシデント）
	15	866
（合計）	881	

【内容別　件数内訳】

	医療行為管理									情報管理					患者行動管理					その他		
	与薬処方	調剤・製剤	チューブ類管理	医療機器操作	放射線	検査	治療処置	手術	消毒清潔操作	指示	実施事項	患者管理	配膳	個人情報保護	転倒転落	怪我など	患者行動	自傷他害	誤嚥誤飲窒息	コンピューター	施設構造物	その他
1月	10	1	15	0	1	5	0	0	0	1	2	1	2	0	22	1	0	0	1	0	0	2
2月	11	1	9	0	2	6	1	3	1	3	1	3	4	0	9	0	0	0	0	0	0	0
3月	10	0	9	0	0	4	1	0	0	3	3	5	5	0	21	1	0	0	1	0	0	0
4月	8	2	10	2	0	6	0	1	0	1	4	4	5	1	17	1	0	0	0	0	0	1
5月	11	2	11	2	0	5	1	3	0	2	1	1	4	0	13	0	0	0	0	0	0	2
6月	11	1	12	0	1	2	1	3	0	3	4	1	4	2	7	1	0	0	2	0	0	2
7月	19	4	17	1	2	4	1	7	0	3	5	4	4	0	19	1	0	0	3	0	1	6
8月	15	7	21	1	3	8	5	4	0	5	10	5	0	2	14	4	0	0	0	0	0	0
9月	11	3	20	2	5	4	2	0	0	2	0	0	5	3	11	0	0	0	0	0	0	1
10月	23	6	15	1	4	9	2	0	0	0	0	3	2	0	14	0	1	0	0	0	0	0
11月	22	5	19	4	7	5	1	3	0	2	0	2	3	4	16	0	1	0	0	0	0	3
12月																						
	151	32	158	13	25	58	15	24	1	25	30	29	38	12	163	9	2	0	7	0	1	17